

あなたはだれ?

いよー、弁慶! イキだね

弁慶 (日本橋人形町2-36 浜町緑道内)
江戸時代、人形町には歌舞伎を上演した小屋がたくさんあった。それにちなんで弁慶も歌舞伎「勧進帳」のワンシーンを町なかで堂々と演じている。



迷子になっても だいじょうぶ

はぐれっこ
(銀座4-1-2 数寄屋橋交番前)
「道に迷ったら、ここに来てね。わたしといっしょにいればだいじょうぶ」と、言っているかわからない。

考える人……?

名称不明
(日本橋堀留町1-1-1 日本橋保健センター前)
たぶんみんなの健康と幸せを考えているのだと思う。



ライバル登場!

若い時計台
(銀座5-1-1 数寄屋橋公園内)
岡本太郎作。顔の部分が時計になっている。となりの女子と張り合っている気もしないでもない。



おどる女子に 福来たれ!

山鹿灯ろう娘
(銀座5-3-16 銀座熊本館前)
熊本県山鹿市の灯籠まつりで、頭に灯ろうをつけて優雅におどる女性。銀座に出張かな?



町で見かけるあの人、あの子、あのものら……。 どうしてここにいるんだろう、でも、なぜか町になじんでいる。 そんな気になる彼らを紹介しよう。

ザ・銅像! 銅像といえば、やはりこの方たち

黒板伝作
(佃2-17-15 月島機械内)
晴れの日も雨の日も、嵐の日も月島機械を見守る、創業者の黒板さん。

みんなステキな 雰囲気ですね。



前島密
(日本橋1-18-1 日本橋郵便局前)
郵便の制度をつくった人(→p.80)。それだけではなく、電信・電話、鉄道、教育などにも力をそそいだ。



早川徳次
(東京メトロ銀座駅通路内)
東京メトロの前身の会社、東京地下鉄道をつくった人。はじめての地下鉄浅草～上野間を開通させた。

美しすぎる銅像さん

ニコラ (築地1-1-1 中央区役所前)
ニコラ、SUMMER、NIKEは同じ作者、(朝倉響子・1925~)なので3人はきょうだいともいえる?



SUMMER NIKE
(新川2-27-1 住友ツインビル前)



少年
(日本橋蛸殻町2-10-6 蛸殻公園内)
佐藤忠良(1912~2011)作。蛸殻公園の完成を記念し、子どもたちの健やかな成長を願ってつくられた。



アクロバットな 3人
(日本橋浜町2-59-1 浜町公園内)
総合スポーツセンター前。にいるから、こんなにアクティブなの!?

外国からのお客様

シーボルト (築地7-19-1 あかつき公園内)
オランダの医者。医学や博物学を日本人に教えた。



ヤン・ヨーステン
(東京駅八重洲地下街南口キラピカ通り)
八重洲の地名の由来にもなったオランダ商人。日本とオランダの貿易の発展のために力をつくした。祖国に帰ろうとしたが、船が遭難してしまった。



竜宮城へ行ってみよう!

おと姫様 (日本橋室町1-8-1先)
日本橋のたもとと日本橋魚河岸記念碑にいます。おと姫の横についている魚がかわいい。



おがむと出世できる!(かな)

銀座出世地蔵 (銀座4-6-16 銀座三越屋上)
明治のはじめ、三十間堀から掘り出された銀座出世地蔵尊のとなりならいっしょ。



えー、かわいそう。

いさましい神様

可美真手命
(浜離宮庭園1-1内)
『古事記』にも出てくる物部氏の祖先。明治には戦いの神様と見なされていた。



地震を忘れずに

燈臺 (銀座4-1-2 数寄屋橋公園内)
関東大震災から10年をむかえた1933年に、震災の歴史を忘れないようにと設置された。

みんなの学校の金次郎さん

二宮金次郎
小田原の貧しい農家に生まれた金次郎さん。たきぎを運びながら勉強をするすがたが勤勉のシンボルとされ、小学校に置かれている。のちに尊徳と名乗り、農地改良に力をそそいだ。



おなじみだね。

宇佐学園内

ありがとう、心の友よ!

チロリ (築地1-13-20 築地川銀座公園内)
捨て犬だったチロリは、子犬たちと共にセラピードッグとなり高齢者や障がい者を助けた。みんなチロリから愛と勇気もらった。



幸運のコブタ (東京駅八重洲地下街南口キラピカ通り)
鼻先をさわると幸せになると伝えられているコブタ。ヤンさんのななめ前には、本当はイノシシ?

クジラ (日本橋人形町1-6-10 UGH人形町ビル)
かつて人形小屋があったこの辺り。あやつり人形のパネはクジラのヒゲがつかわれているそう。だからクジラがこの地にいるの?

